

平成25年度予算見積調書

課室名：生産振興課

担当名：内水面漁場管理委員会・水産担当

内線：4151

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B68	水産業活性化対策事業		一般会計	農林水産業費	畜産特産及び水産業	水産業振興費	河川漁業振興対策費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	漁業法、水産資源保護法、持続的養殖生産確保法等		戦略項目	10	みどりと川の再生	
					分野施策	040103	川の再生	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>河川環境の変化や外来魚の影響等により、魚類資源が減少する一方、県民の釣りに対する要望は高い。しかし、良好な釣り場の確保は充分ではない。そこで、生活に潤いや安らぎをもたらす魚影豊かな水辺を創出するため、県民に親しまれる水辺環境づくりを推進する。また特定疾病まん延防止対策を講じることににより、養殖業の振興を図る。</p> <p>(1) アユ資源活用事業 409千円 (2) 漁業協同組合理整備事業 1,062千円 (3) 特定疾病まん延防止対策事業 500千円 (4) ふるさとの川増殖事業 1,635千円 (5) 漁業加害生物駆除緊急事業 12,468千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア アユ資源活用事業 天然アユの遡上河川及び産卵場の把握による活用方法の検討 409千円 イ 漁業協同組合理整備事業 組合運営指導等による組合理整備 1,062千円 ウ 特定疾病まん延防止対策事業 コイヘルペスウイルス病等のまん延防止措置費用の補償 500千円 エ ふるさとの川増殖事業 地元住民・NPO等と漁業協同組合の共助による産卵床造成等 1,635千円 オ 漁業加害生物駆除緊急事業 緊急雇用基金を活用した外来魚等の駆除 12,468千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア アユ資源活用事業 アンケート調査の実施、天然アユの遡上河川及び産卵場の把握（9漁業協同組合） 資源活用検討会の開催（年度末） イ 漁業協同組合理整備事業 組合運営指導、組合間調整（通年） ウ 特定疾病まん延防止対策事業 まん延防止措置に係る費用の補償（通年） エ ふるさとの川増殖事業 産卵床の造成、隠れ場所設置、放流体験、生き物調査等（3地区） オ 漁業加害生物駆除緊急事業 外来魚等の駆除の実施（3か月）</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 近年増えつつある天然遡上アユが有効に活用できるとともに、魚を守る・育てる・増やす取組みを行っている漁業協同組合の体制が整備される。さらに地元住民やNPOと漁業協同組合との共助が継続される。さらに特定疾病のまん延防止を推進し、養殖業が振興される。 イ 雇用人数 13人 延雇用日数 680人日</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 地元住民・NPO等と漁業協同組合との共助</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) (2) (県定額) 県漁協連合会定額 (3) (日本水産資源保護協会10/10・県0) 生産者0 (4) (県定額) 漁業協同組合理定額 (5) (県10/10)</p>								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×1.2人=11,400千円								
			財 源 内 訳					
予算額		繰入金	諸収入				一般財源	前年との対比
決定額	16,074	12,468	500				3,106	13,822
前年額	2,252		500				1,752	